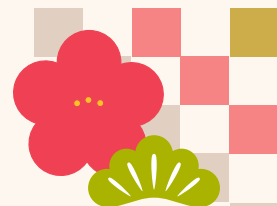


令和七年度



かがわ能楽講座

全六回

プレイベント 8/11 月 祝 夏休みこども狂言講座 講師 狂言方 和泉流 山下浩一郎

日本の伝統芸能・狂言を楽しく体験できる講座です。狂言のセリフを声に出して独特のリズムを感じてみましょう。狂言のユニフォームである肩衣(袷)作りにもチャレンジします！自由研究にぴったりの狂言の調べ学習シートや狂言の装束、面の展示もお楽しみに！（プレイベントは無料です。）

第1回 8/11 月 祝 狂言を楽しむ 講師 狂言方 和泉流 山下浩一郎

能と並び日本の伝統芸能である狂言について、基礎知識を動画やスライドでわかりやすく紹介します。狂言独特の台詞回しや表現方法も学びます。ユーモアあふれる狂言の魅力を体験し、笑いを通して伝統文化に親しみましょう。

第2回 9/15 月 祝 日本の総合芸術 能楽 講師 シテ方 観世流 伶以野陽子

能楽は日本の伝統芸能の中でも総合芸術として位置づけられ、舞、謡、囃子、装束美などが一体となった芸術表現を特徴とします。本講座では、能楽の基礎知識をわかりやすく解説し、代表的な演目である「百萬」と「石橋」を題材に、見どころをおはなします。初心者にも理解しやすい内容で、能楽の奥深い世界への入り口となる講座です。

第3回 11/24 月 祝 能 舞・謡を楽しむ 講師 シテ方 観世流 伶以野陽子

能のシテ方の謡（うたい）と舞（まい）を実際に体験します。講師の指導のもと、仮設舞台の上で、摺り足、基本の型や謡、能面体験などに挑戦します。能楽のリズムや身体の使い方を体感することで、舞台上の表現の奥深さを学びます。初心者でも安心して参加できる体験型の講座です。

第4回 12/21 日 雅楽からの影響をめぐって 能・狂言を深く知ろう 講師 武蔵野大学教授 三浦裕子

能・狂言は音楽・文学・舞踊が融合した総合芸術です。雅楽などの先行芸能の良いところを積極的に取り込んだ結果、その内容を高度に洗練させました。今回の講義では、おもに雅楽からの影響という観点から、能・狂言について深く考えます。私の研究テーマである近代能楽史のお話として、今年、生誕200年を迎える岩倉具視と能・狂言との関係についてご紹介したいと思います。

第5回 2/23 月 祝 日本のクラシック音楽を楽しもう 笛・小鼓・大鼓 講師 笛方 森田流 杉信太郎 講師 小鼓方 幸流 曾和鼓堂 講師 大鼓方 石井流 石井景之

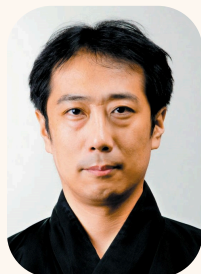
能楽囃子方の笛・小鼓・大鼓について、楽器のつくりや特徴を紹介する講座です。実際に楽器を見たり、音を聴いたりしながら、それぞれの役割や調べの違いを体感していただきます。さらに、講師による生演奏で、楽器が生み出す豊かな響きを間近で味わえる貴重な機会となっています。

第6回 3/7 土 海から読む『能』 講師 ワキ方下掛宝生流/作家 安田登

海に囲まれた日本。そこで育まれて来た芸能である能には「海」にまつわるさまざまな作品があり、「海」のさまざまな性格やさまざまな音が謡われます。また、ご当地、香川県には「海士（海人）」や「八島（屋島）」等の作品があります。この二曲を中心にしながら、能の中の海のお話をします。そして、平家物語や能とも関連の深い『耳なし芳一（小泉八雲）』をSPACの俳優、榎原有美さんとともに朗読し、海や能がこの作品にどのような役割を果たしているかのお話もします。

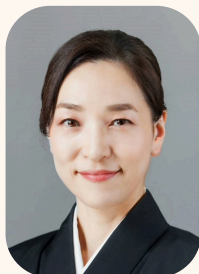
かがわ能楽講座 講師紹介

プレイベント 第1回



山下 浩一郎(やましたこういちろう)
1970年生まれ。香川県さぬき市出身。九世野村万蔵に師事。公益社団法人能楽協会会員。東京の舞台を中心に活動。全国の学校公演やワークショップなど狂言の普及を積極的に行っている。文教大学非常勤講師。

第2回 第3回



伶以野 陽子 (れいやー ようこ)
五十六世梅若六郎師(現梅若桜雪師)に師事。公益財団法人梅若会所属。公益財団法人能楽協会正会員。東京支部シテ方観世流。2024年高松市文化奨励賞受賞。2024年香川県文化芸術選奨受賞。

第4回



三浦 裕子 (みうら ひろこ)
武蔵野大学文学部教授、同大学能楽資料センター長。東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程修了。著書多数。専門は能・狂言(能楽)の音楽、および近代能楽史。楽劇学会会長。

第5回



杉 信太郎 (すぎ しんたろう)
森田流 笛方。能楽協会会員。父 杉市和に師事。京都・東京を中心に活動中。自主公演「杉信の会」を主宰。YouTube「能楽師 杉信太郎の杉信チャンネル」。令和6年度京都市芸術新人賞。

第5回



曾和 鼓堂 (そわ こうどう)
故曾和博朗(人間国宝)、幸宣佳(人間国宝)が祖父。『曾和韶風会』主宰・『いとここうりゅう会』共同主宰。重要無形文化財能楽(総合指定)保持者(2014年)。第30回度京都府文化奨励賞(2012年)。

第5回



石井 景之 (いしい かげゆき)
石井流大鼓方十三世宗家、京都市在住。父十二世仁兵衛景喜、谷口正喜に師事。(公社)能楽協会、日本能楽会(重要無形文化財認定団体)会員。石井春調会主催、京都・高松で門弟を指導。国内外で舞台に出演。

第6回



安田 登 (やすだ のぼる)
ワキ方下掛宝生流。東京を中心に能の公演に出演。能・音楽・朗読を融合させた舞台を数多く創作、出演する。Eテレ100分de名著『平家物語』・『太平記』講師・朗読。著書多数。関西大学特任教授。

時間 各回共通

開講14:00 開場13:30 (終講16:00時予定)
※8/11(月・祝)のプレイベントは開講10:00

会場 レクザムホール(香川県県民ホール)
小ホール棟5階 多目的大会議室「玉藻」

チケット料金 1講座 一般 2,200円 / 友の会 2,000円
高校生以下500円
第1回～第6回の通し券 10,000円(枚数限定)

※1講座からご参加できます。※プレイベントは無料です。
※プレイベント参加ご希望の方は、bunka@anabuki-enter.co.jpより氏名、学年(年齢)、電話番号を明記の上ご応募ください。※第3回「能舞・謡を楽しむ」にご参加のお客様は、足袋、又は靴下をお持ちください。

お問い合わせ・お申込み: 県民ホールサービスセンター TEL:087-823-5023

オンラインチケット(24時間受付)
<https://kenminhall.com/visitors/ticket/>

6月1日(日)販売開始

